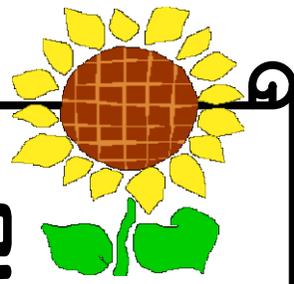


平成26年度

図書館だより 7・8月合併号

園田北小学校図書館



もうすぐ夏休みですね。1学期は、すてきな本に出会うことができましたか？

今年の夏休みは、図書室の本を3冊も借りることができます。ただし、**借りることができるのは1学期に借りた本を全員返したクラスから**になります。

1学期の本の返却期間は7月3日(木)～7月9日(水)です。全員が本を返せたクラスから、7月10日(木)～7月16日(水)の20分休みの間に、本を3冊借りることができます。

夏休みは1ヶ月以上もの間本を家に持ち帰ることになります。夏休み明け、2学期に本を返す時に、本がない・破れてしまった…といったトラブルがないよう、夏休み貸し出しのルールを以下で確かめましょう。

＜夏休み貸し出しのルール＞

1. 本にラクガキはしない。大切に保管する。

本を置く場所を決めておくと
なくならないし、よごれないね！

2. ジュースを飲んだり、おかしを食べたりしながら本を読まない。

学校で読む時と同じようにしよう！

3. 友達に自分の借りた本を貸さない。(友達の家に持ち帰らせない。)

ぼく・わたしの家で友達と読むのはOK！

4. 旅行などお出かけに持っていくときは、お家の人に相談する。

学校の本だけど旅行にもっていてもいい？



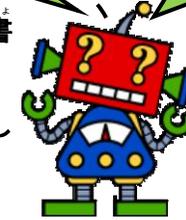
以上4つのルールをしっかりと守って、素敵な夏休みを過ごしてください。

夏休みに読んだ本の感想は、「読書感想文」として書いてみましょう。以下で、読書感想文への質問に答えてみましたので、ぜひ参考にしてください。

「自由図書」・「課題図書」って何？

どんな本を読んだらいいかわかりません…

自分の読みたい本を自由に選んで読書感想文を書くのが「自由図書」。読書感想文コンクール主催者が指定した本で書くのが「課題図書」です。今年の課題図書は次のとおり！



思いっきり楽しめたり、自分を見つめなおせたり、新しいことを学べたり…。自分の心を動かしてくれる本を探してみよう。それが自分に合った、いい本です！

タイトル	
一・二年生	まよなかのたんじょうかい
	どこかいきのバス
	ミルクこぼしちゃだめよ！
三・四年生	ひまわり
	ともだちはサティー！
	ただいま！マラング村
五・六年生	ちきゅうがウンチだらけにならないわけ
	よかたい先生
	ふたり
五・六年生	マッチ箱日記
	時をつなぐおもちゃの犬
五・六年生	カプトムシ山に帰る

何をどう書けばいいかわかりません…どうすればいいですか？

その本を読んで、自分がどこに感動したのか、なぜ感動したのかを考えましょう。自分と、本の世界を比べると色々なことが見えてきます。そして思ったこと、考えたことなどを全部メモしておきましょう。そのメモの順番を入れ替えたりしながら、自分の心の動きに合わせた文章にしていきます。そうすれば、自分が一番言いたいことがはっきりしてきます。書き終わったあとに、前の自分と違う自分がいるとすばらしいですね。また、以下は読書感想文全国コンクールの審査基準の一部です。



- 読書した喜びが書けているか
- 読書による自分の変化が書けているか
- 広い視野から作品を評価しているか
- 自分のことばで、自分の意見・感想を率直に書けているか。

字数は気にせず、思いっきり読書の感動を表現しましょう！



暑い日は、じっくり本を読んでみましょう。二学期に、読んだ本の感想をたくさん聞けることを祈っています。

それでは、今年の夏が楽しい夏になりますように…★

